

## — 新年の御社頭 —

阿蘇神社 <http://asojinja.jp>

令和4年1月1日

第 82 号

発行所

阿蘇神社社務所

多良見町化屋862

☎ 0957-43-5235

慶 春

阿蘇神社  
宮司 大 島 大 明

令和四年の初春を寿ぎ、氏子崇敬者皆々様のご多幸を祈念申し上げますと共に、本年も昨年同様の

ご支援ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

ご支援とご高配を賜りますようお願

願い申し上げます。  
降り積もる 深雪に耐えて

色変えぬ

松ぞ雄々しき人もかくあれ

昭和天皇(昭和二十一年歌会始)

コロナのワクチン接種率が伸び

感染者数は減少傾向ですが、新た

な変異株の発生で不安になります。平穏な日常生活に戻るのは、何時

になるのでしょうか。  
多くの伝統行事は二年続けて中止、行事によっては再開が困難とも伝われます。コロナ禍で厳しい状況が続いているが、終息する時が必ず来ることを信じ、もう暫く耐えたいと思います。

安心して旅行や会食が出来る年になつて欲しいと願っています。

## 敬 神 生 活 の 綱 領

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培い、大平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。  
ここにこの綱領をかけて向ふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと  
一、世のため人のために奉仕し、神のみこともちとして世をつくり固め成すこと  
一、大御心をいただきてむつび和らぎ、国の降昌と世界の共存共榮とを祈ること

# 迎春

# 令和四年 阿蘇神社節分祭!!



— 殿内での豆打神事 —

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日(木曜日)に行われます。諫早市を代表する迎春行事の一つである阿蘇神社の節分祭には、毎年町内外より多くの方が、一年間の福を求めて参拝されます。今年もコロナ禍のため、感染状況を勘案しながら節分行事を実施することになりました。

豆撒き行事の参加者は募集しますが、年末年始の感染状況により、行事内容を変更することもありますので、ご容赦願います。

## 【豆撒き行事実施要項】

### 一、日時

二月三日(木曜日)  
豆撒きの時間

一回目 午後六時四十分  
二回目 午後七時四十分  
三回目 午後八時四十分

※ 祀への着替えのため、いずれも四十分钟前には神社に集合していきます。

### 二、募集人員(県外は不可)

各回 六名 合計十八名

男女は不問ですが、子供は六名中二名とします。

### 三、参加料

大人 八千円・子供 五千円  
記念写真・記念品を贈呈

### 四、申込方法

住所・氏名・生年月日・電話番号と希望する豆撒きの時間を紙に書いて、参加料を添えて社務所へお届けください。

今年の年男・年女(寅歳)

平成二十二年生、平成十年生  
昭和六十一年生、昭和四十九年生  
昭和三十七年生、昭和二十五年生  
昭和十三年生

定員になり次第締め切ります  
ので、希望者はお早めに申込み  
をお願いいたします。  
電話での予約も受けています。

電 話 四三一五二三五  
ファクス 四三一二一八三

### ◎火焼神事へのお願ひ

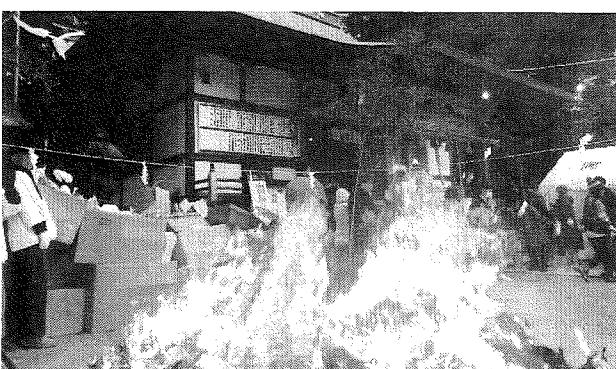
①火焼神事は、午後九時で終了します。当日は遅れないようにお持ちください。

②神棚・神殿は一つにまとめて陶器・ガラス製の付属品は分けてお持ちください。

③ビニール袋ではなく、新聞紙または紙袋でお持ちください。

④人形(雛人形、武者人形など)は可ですが、ケースのガラスは自宅で処分してください。また、ぬいぐるみは不可ですので自宅で処分してください。

⑤神社と関係ないものは持ち込まないようお願いします。



— 火焼神事 —

◎節分とは  
春夏秋冬の四季に恵まれた日本では、四季を更に細かく区分して二十四の節氣としています。

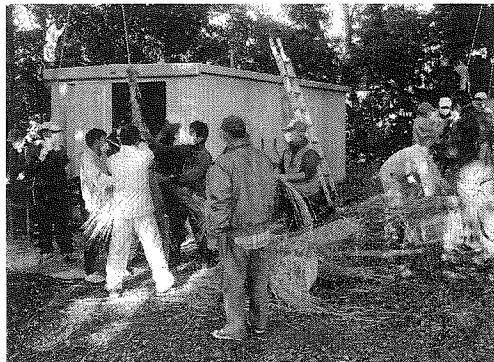
とて、年四回の季節の変わり目に春、立夏、立秋、立冬の前日には、古来より様々な行事が行われていたようです。現在では節分といふと、立春の前日を指します。豆撒きをして邪氣を祓い、清々しい気持ちで春を迎えるものです。

◇総代会便り ◇

①注連縄つくり

十二月五日(日曜)に恒例の注連縄つくりが行われました。注連縄つくりは、平成十二年に評議員会で決定した事業で絶えること無く継続されています。

当日は神社総代、評議員の他に元総代、元評議員、有志の方など多数が参加されました。神社正面と第一鳥居に掲げる大注連縄の他



— 作業風景 —

- ◎祝祭日には国旗を掲げてお祝いいたしましょう
- ◎お正月には新しい御神札をお受け家庭に祀りましょう

手水舎、御神木などに取り付ける注連縄が立派に仕上りました。

注連縄は十二月十九日に神社総代が取り付け作業を行います。

注連縄つくりに参加されました皆様方にご慰労と御礼を申し上げます。有難うございました。

②初詣参拝者へのお願い

手水舎は柄杓を用意して通常の状態に戻しました。

但し感染状況により柄杓を撤去いたしますので御承知下さい。

手拭きは用意しません。

参拝用の鈴の緒は撤去しません傍らに「手指消毒液」を用意しますのでご利用下さい。

樽酒(御神酒)は今年も中止とします。

- ・授与所には飛沫防止のビニールシートを設置します。
- ・参拝時はマスクの着用と咳エチケットをお願いいたします。

十一月二十三日に恒例の新嘗祭が斎行されました。阿蘇神社では、田植え後の田祈禱祭を五穀豊穣の祈念(願掛け)の祭、秋の新嘗祭は願成就の感謝の祭として行われています。十一月に入り全国的にコロナの感染者数は減少してきましたが、今年もコロナの感染防止のため、玉串奉奠も代表者五名に限り定して斎行されました。

御神前には初穂を始めとする神饌、左右の柱には懸税(かけだから)の稻穂の束が掲げられました。先ず宮司が五穀豊穣の感謝と諸産業への更なる御加護とコロナの収束を祈念する祝詞を奏上しました。その後参列者の代表が玉串奉奠を行いました。

祭典終了後、北島勝幸総代会長が主催者として挨拶、次いで J A 長崎せいひ喜々津支店森健志朗運営委員長が農業生産者を代表し、また諫早市商工会北島守幸会長が商工業者を代表して交々挨拶を行いました。

コロナ禍のため祭典後の直会は

新嘗祭終了



今回も中止となり、参列者には弁当と御神酒が配布されました。

新嘗祭に際し以下のとおりご奉納を賜りました。御礼を申し上げます。

★新嘗祭への奉納★【敬称略】

◇初穂 神社庁西彼支部

◇懸税 松山弥八

◇献穀米 神社庁西彼支部

◇蜜柑 森 健志郎

◇献酒 十八親和銀行多良見町支店長 今泉伸二、たちばな信用金庫多良見支店長 山下 圭

◇初穂料 (有)森商会・森 誠司

慈恵病院・松本卓郎、JA長崎せ

いひ理事・谷口謙太郎、JA長崎

せいひ喜々津支店長・森 浩幸、

藤本徳康、北島守幸、株構上建装

・溝上元規、松尾義光、溝上秀盛、

高柳伸市、峰 輝雄、大杉義光、

辻 秋義、川口 勉、山下彦幸、

前山茂大、石丸昌則、森 英敏、

原口博道、犬塚 勇、中路英憲、

坂井義則、金水勝美、山口真昭

以上

# 初晴(はつせう)阿蘇神社へ!!

## 一年の計は元旦にあり

ご家族お揃いで阿蘇神社へご参拝下さい

### お知らせ

- ◎新年の御祈願は元旦午前零時より受け付けます。
- 会社・団体の新年の祈願祭も随時受け付けています。
- 開運招福・家内安全
- 商売繁昌・健康祈願
- 厄入・厄払・試験合格
- 交通安全祈願他
- ◎神社の駐車場は台数に限りがあります。ご参拝の方にはご不便をお掛けいたしますが、ご容赦のほどお願いいたします。

### ◇年末年始の神社行事予定◇

	十二月三十一日午後四時	一月一日午前零時	二月三日午前八時	二月一日午前零時	午後十一時	大祓式
引 繋 続						
豆 撒 行 事						
火 焼 神 事						
引 繋 続						
元 始 祭						
歲 旦 祭						
除 夜 祭						

### 令和4年 算賀表

(年齢は数え年)

厄入 男	41歳	昭和57年生
	33歳	平成2年生
厄払 男	42歳	昭和56年生
	34歳	平成元年生

その他の大厄の年

男	25歳	平成10年生
	19歳	平成16年生

◎その他、男女とも22歳、28歳、37歳、49歳、52歳、58歳が厄年とされています。

還暦 61歳 昭和37年生

稀寿 70歳 昭和28年生

古喜壽 77歳 昭和21年生

米壽 80歳 昭和18年生

◎その他、90歳を卒(卒)寿、99歳を白寿、100歳を上寿といいます。

参賀は人生の節目です。  
神様に報告をいたしましょう。

### ◆編集後記◆

昨年末にはコロナのワクチン接種率が向上に伴い、国内の感染者数は大きく減少した。治療薬などの開発も進んでいるようで、平穏な日常生活に戻れる日が近くなつたようを感じる▼二月には冬季五輪が中国で開催される。複雑な国際情勢下ではあるが、無事に冬季五輪が開催されることを願つていまます。尺八の伴奏で「紀元節」の歌を合唱します。一緒に歌つてみませんか。ご家族ご近所お誘い合わせ、ご参列下さい。

監	リ	リ	リ	リ	副	会	阿蘇神社宮司
事					会長	大島	北島
					代	弘之	勝幸
						坂井	福田
						黒木	石場
						水	泰昭
						勝美	大明
						昭	弘之
						吉	大明
						則	弘之

謹賀新年

